

# TOKYO

# 1000 Apartments

東京圏に100棟の賃貸集合住宅を設計する

谷内田章夫<sup>著</sup>

# 057 Court Modelia 祐天寺

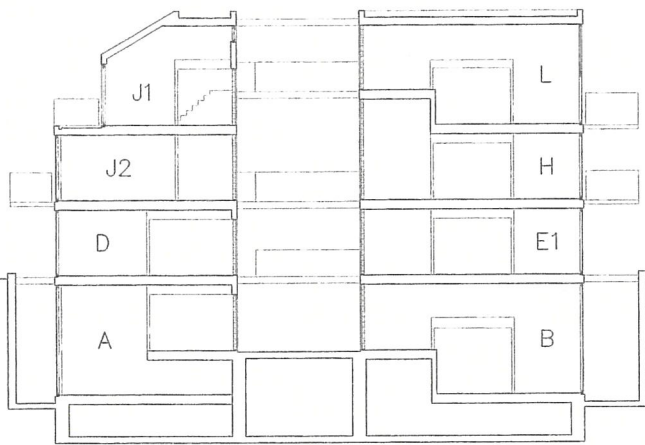
目黒区五本木 2007年

## シースルー浴室で広がり感を増す

東急東横線の線路際にある住宅地に、中庭を介し南北に2棟が向き合って建つ。光が溢れ、開放感があるこの中庭を通してすべての住戸にアプローチする。各住戸とも南北の開口部を大きくとり、自然光を取り入れ、風通しをよくしている。バスルームと寝室はガラスで仕切り、空間が広く感じられるようにした。地階は「IV ヴォイドのある1.5層」。2・3階は「V 2.5層で2住戸」の

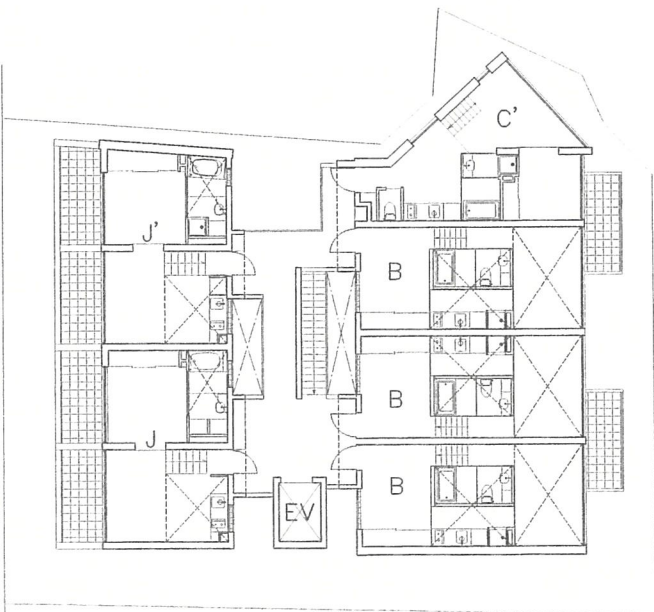
組み合わせ。2階の一部は「I ヴォイドのあるフラット」で、26戸中16戸が「立体化ユニット」である。

26戸/RC造/地上3階・地下1階/9.9m/952.65㎡/23.7㎡~58.1㎡



断面図 1/400

2・3階は「V 2.5層で2住戸」、地階は「IV ヴォイドのある1.5層」。



3階平面図 1/400

北棟、南棟とも中庭側の窓が開放可能



南側外観。大きな開口部。



3階Jタイプ。寝室からロフト、リビングを見る。



3階Lタイプ。寝室からロフト、バスルームを見る。

# 071 Modelia Brut都立大

目黒区中根 2010年

## 旗竿状敷地に棟割り長屋を重ねる

東急東横線の線路際の住宅地にある旗竿状の敷地。18の住戸を背中合わせに配置し、両面からアクセスするいわゆる棟割り長屋で、高さ10m以下に2層重ねた究極の立体型長屋である。地階・1階にロフト付き「Ⅱヴォイドのあるメゾネット」、グランドレベルに入口があり、2・3階にロフト付き「Ⅲヴォイドのあるスキップフロア」のメゾネット。開口部が1面しかとれない厳しい条件だが、縦方向に空間を伸ばすことで、十分な採光、通気を確保し、かつ高い天井+ロフトを加えた。

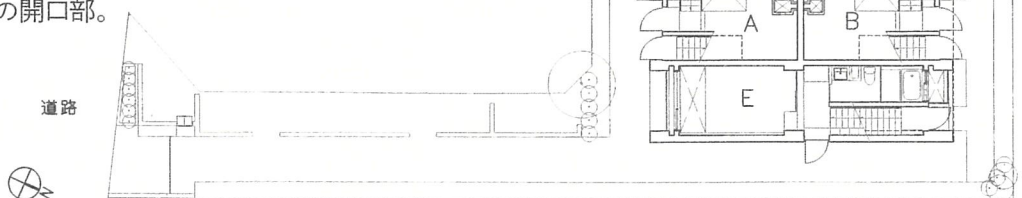
18戸/RC造/地上3階・地下1階/9.9m/620.35㎡/24.1㎡~43.3㎡



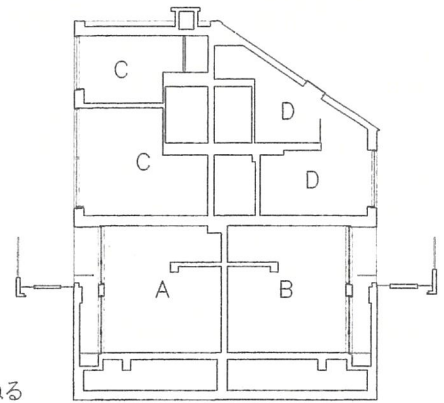
南側外観。ほとんどがガラスの開口部。

配置図・1階平面図 1/400

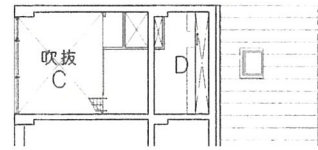
旗竿状敷地に外周から回り込んでアクセスする



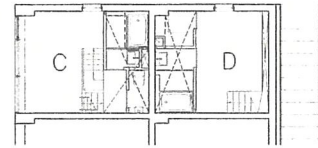
断面図 1/400  
棟割り長屋を重ねる



3階ロフト平面図  
寝室とつながる



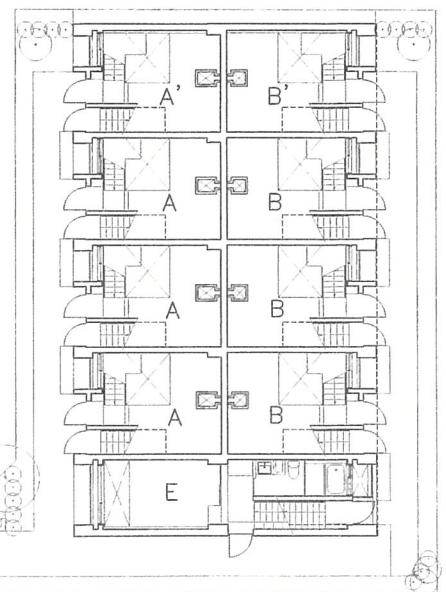
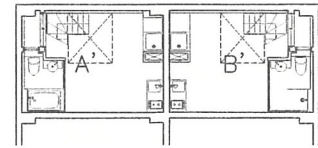
3階平面図  
設備回りから0.5層上って寝室に



2階平面図  
開口部側にヴォイド



地下1階平面図  
極小のドライエリアから通気・採光





Cタイプ。2・3階メゾネットの1.5層のリビング。



Aタイプ。地階・1階メゾネット。地下を見下ろす。



Aタイプ。地階・1階メゾネット。地下から見上げる。

# 077 Modelia Brut表参道

渋谷区神宮前 2012年

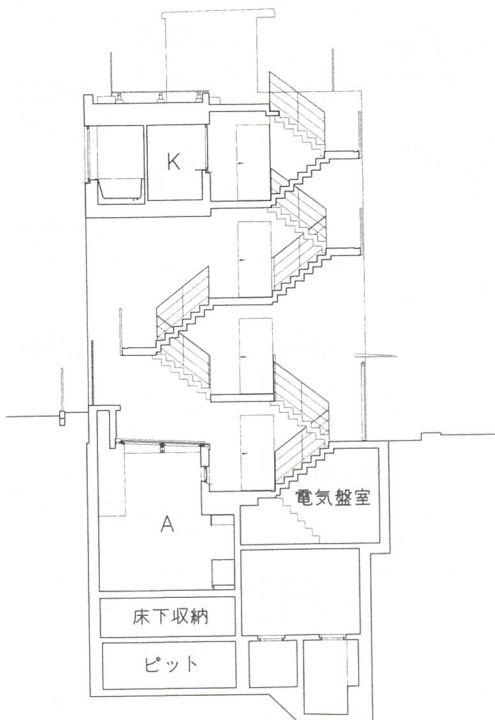
## 住宅地に地下2階の住戸をつくる

表参道のL字型の敷地に4つの階段が屋上でつながっている構成。地下2階、地下1階（道路の高低差を利用し地上に姿を現す）はSOHOとロフトやヴォイドなど、高さに変化のある空間。1階、2階は設備を極小に抑えたコンパクトなワンルーム。3階は屋上の専用庭に専用の階段で行くことができるプレミアムな住戸である。さまざまなタイプを組み込んだ都市型集合住宅。

30戸/RC造/地上3階・地下2階/9.6m/998.43㎡/  
21.1㎡~44.9㎡

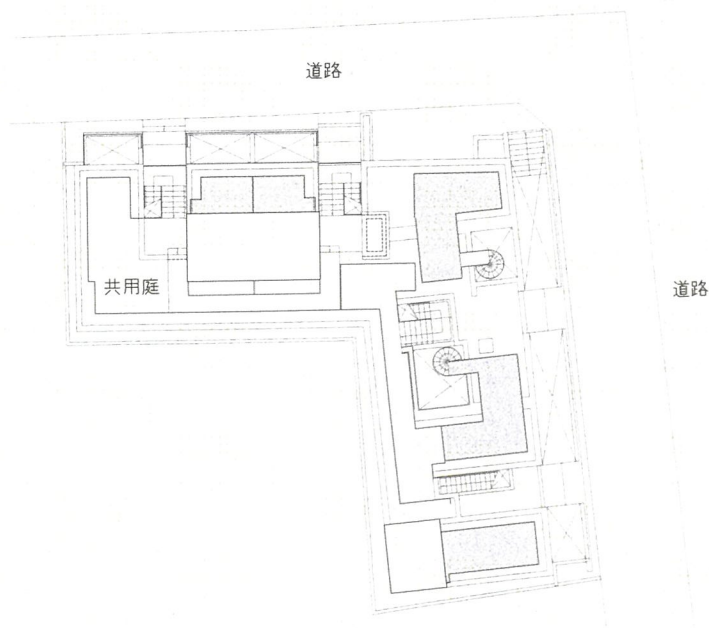


2階で回遊路として結合する階段を見下ろす



断面図 1/300

5つの棟が4つの階段で接合している。屋上には共用庭。



配置図 1/500

屋上には専用庭と共用庭が分けて設けられている





北東側外観



3階住戸のリビングから専用庭のある屋上に上る中庭テラスを見る





地下1階・地下2階の2.5層のメゾネット。踊り場より中間にあるロフトを見る。